

# 「地域密着型金融推進計画」の進捗状況について

## 【2019年度の進捗状況】

当金庫は恒久的な枠組みの下、持続可能な地域密着型金融の推進を図るべく「基本方針」及び「地域密着型金融推進計画」を策定し、計画実現に努めています。  
2019年4月～2020年3月までの計画の進捗状況について取り纏めましたので公表いたします。

### 1. 基本方針

当金庫は地域密着型金融の推進が地域の活性化、地域発展のために不可欠であることを認識し、また当金庫の経営力強化にも地域密着型金融の推進が課題であることを位置づけ、地域の皆様が何を求めているか、当金庫が地域の皆様に何が出来るか、この視点を踏まえて、地域密着型金融の推進に取り組めます。

また一層の経営力の強化を図るため、ガバナンスの強化、コンプライアンス態勢・リスク管理態勢の強化に取り組めます。

### 2. 重点施策

(1) 地域金融機関は地域への資金供給が重要な役割であり、当金庫は継続して地域への融資の量的拡大を図ります。

(2) 取引先企業の支援強化の取組み、中小企業金融における貸出機能の強化を図ります。

(3) 資金供給者としての役割に留まらず、持続可能な地域貢献に努めます。

### 3. 具体的取組み

(1) 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化として、「創業・新事業支援」、「経営改善支援」、「事業再生支援」、「事業承継支援」に取り組めました。

2019年度の「創業・新事業支援」推進として、創業支援融資は41先430,000千円の実績を上げることが出来ました。「経営改善支援」については、事業支援部が中心となり、営業店と連携して経営課題の把握、経営改善計画策定支援等のコンサルティング機能の発揮に努め、経営改善支援の強化を図りました。また、当金庫職員の目利き能力の向上、経営支援ノウハウの修得を目指し、「目利き力養成・再生支援・コンサルティング能力関連講座」に553名が参加致しました。

「事業再生支援」については、再生支援先を選定して再生支援に取り組めました。「事業承継支援」については、事業承継に関する情報提供を実施し、M&Aを含めた事業承継支援を図るべく、信金キャピタル㈱との連携を強化し、支援強化に取り組めました。また、「ばんしん後継者養成塾」において、後継者の育成支援、情報提供に取り組んでいます。

(2) 地域の面的再生への積極的な参画

専門家・コンサルタントなどによる業種別セミナー（医療業講演会、遊技業講演会、飲食業講演会、住宅販売・不動産業向け講演会、収益物件所有者向け講演会）を開催して、268名の方が参加されました。また、2019年度においても、地域の創業率向上に向けた施策として、起業・創業に係る情報提供の場を設け、地域活性化に努めました。

(3) 地域や利用者に対する積極的な情報発信

総代懇親会での報告、ホームページにおいて公表して、当金庫における地域密着型金融推進計画の情報発信に努めています。

### 4. 進捗状況の評価及び今後の課題

2019年4月～2020年3月における地域密着型金融の推進については、概ね計画どおりの取組み実績を残すことができました。

今後も、地域密着型金融の取組みの本質を踏まえて、地域密着型金融の更なる推進強化を図ってまいります。

## 2019年度「地域密着型金融推進計画」取組内容・実績

項目	取組方針	具体的取組み			
<b>1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮</b>					
創業・新事業を目指す顧客企業への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>創業・新事業展開に応じた適切な支援の強化</li> <li>創業・新事業展開に関する情報提供</li> </ul>	具体的取組み内容 ・創業間も無い事業者、独立開業する新規事業者、県等公的機関からの補助金受給者による開業先等に対する支援強化に積極的に取組みました。	実績（件数、金額、会社名等詳細に記入） ・2019年度創業支援融資実績 合計 41先 430,000千円	取組み結果に対する評価 ・2019年度実績は41先（前年比13先減）となりました。事業所が減少傾向の中、創業を志す事業者に適切な支援を行う使命、役割を再度確認し、次年度以降に生かしたい。	評価を踏まえた次年度の取組み方針 ・創業支援関連の融資商品と営業現場を通じた創業関連情報の連携を強化して取組み、創業支援の体制を強化します。
		・商品開発が出来る（あるいは商品開発をしたい）企業、または開発商品はあるが販路が不安定な企業に対し、(有)セメントプロデュースデザイン社の指導のもと、自社発信で商品企画/開発、流通までを一貫して出来るようにする「商品開発実践プログラム」を実施しました。	・参加希望企業7社を選定し、2019年8月～2020年3月まで全8回に亘り、「商品開発実践プログラム」を実施した。	・参加企業からも好評価を得ており第2期生の募集を行い同様のプログラムを実施していく予定。また、第1期生の中から、更なる商品開発を希望する企業に対し、(有)セメントプロデュースデザイン社指導のもと協力を行いたい。	・引続き、第2期生の募集を行い同様のプログラムを実施していく予定。第1回目の経験を踏まえて、次回は営業店の職員もプログラムに参加し、企業とともに課題解決に向けた実践を行っていく企画とたく考えている。また第1期生の中から、更なる商品開発を希望する企業に対し、(有)セメントプロデュースデザイン社指導のもと協力を行いたい。
		・「創業セミナー」を実施 地方公共団体と共催で開催 明石市・加西市・西宮市（中止）・赤穂市（中止）	・創業セミナー参加者 明石市9名、加西市12名	・創業希望者に対する情報提供及び潜在的創業希望者の掘り起しに向け、一定の情報を発信することはできましたが、更なる内容の充実を図り支援に努めます。	・今後も創業・新規事業支援に役立つ情報収集を行い、効果的に情報提供できるよう取組み、又、参加者へのフォローアップや創業者向け支援体制の強化を図ります。
成長段階における更なる飛躍が見込まれる顧客企業への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビジネスマッチング等を活用した支援</li> </ul>	具体的取組み内容 ・「川上・川下ビジネスネットワーク事業」、「大阪府ものづくりB2Bネットワーク」を始めとした各種取組みを積極的に活用し、取引先の販路開拓支援、及び顧客の経営課題の解決に取組みました。	実績（件数、金額、会社名等詳細に記入） ・「川上・川下ビジネスネットワーク事業」実績 <b>【シーズ企業調査案件】</b> 12社の調査を実施 ・「ものづくりB2Bネットワーク」実績 <b>【発注情報 7件】【受注情報 41件】</b>	取組み結果に対する評価 ・過去に連携したシーズ調査案件について、重点的にサポートを実施しております。一定の経営支援成果は見られますが、今後もシーズ調査企業における経営改善が具体的な成果となるよう、営業店と連携しつつ支援を図る必要があると考えております。	評価を踏まえた次年度の取組み方針 ・外部連携機関の支援内容等を営業店に周知徹底と積極活用を推進し、課題解決の支援強化を図ってまいります。また、連携機関の拡大と支援ツールの探索に努めてまいります。

		<ul style="list-style-type: none"> <li>2018年度より、土地活用や人材確保等のビジネスマッチングを実施しております。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミイダス㈱ 4件</li> <li>よい仕事おこしNW 21件</li> <li>大和ハウス工業㈱ 1件</li> <li>大阪中小企業投資育成㈱ 1件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>提携先・実績ともに増加しております。引き続き営業店に積極的に呼びかけていき、成果に繋げたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>営業推進四課及び8名の営業店サポート職員（CPA）を中心に情報収集に努めるとともに、外部機関との連携により顧客企業への支援を強化致します。</li> </ul>
経営改善が必要な顧客企業への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な情報提供・経営指導・相談</li> </ul>	<p>具体的取組み内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>貸出条件変更等の実施先について、経営改善計画書の策定支援を行っております。</li> </ul>	<p>実績（件数、金額、会社名等詳細に記入）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>貸出条件変更等の実施先数（正常先～破綻懸念先）は、2020年3月末現在334先です。うち経営改善計画書の策定先数は274先となっており、策定率は82.0%となっております。</li> </ul>	<p>取組み結果に対する評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>貸出条件変更先の経営改善計画書策定率は82.0%となっております。未策定60先については、計画の策定支援を行い、早期策定に努めます。</li> <li>計画の策定率は高水準を維持していますが、進捗管理に努め、計画の実行を支援することが重要であるものと考えております。</li> </ul>	<p>評価を踏まえた次年度の取組み方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>次年度においても経営改善計画書の進捗管理を徹底し、計画のアクションプランの履行状況の把握に努め実行支援に努めます。</li> <li>また、計画未策定先については、引続き策定支援に努めます。</li> </ul>
		<p>具体的取組み内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>また、モニタリングを定期的を実施し、経営改善計画書の進捗状況の把握等を通じて、コンサルティング機能の発揮に努めています。</li> </ul>			
事業再生や業種転換が必要な顧客企業への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>早期事業再生に向けた積極的取組み</li> <li>再生支援協議会等との連携強化</li> </ul>	<p>具体的取組み内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コンサルティング機能の発揮に努め、事業再生及び経営改善など企業のライフステージに応じた取引先支援に努めます。</li> <li>中小企業再生支援協議会や外部専門家との連携・経営改善支援センター事業の活用を図り、事業再生スキームの再生手法を活用した事業再生に努めています。</li> </ul>	<p>実績（件数、金額、会社名等詳細に記入）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>経営サポート保証（事業再生計画実施関連保証）を活用した新規融資</li> <li>再生支援協議会及び外部専門家の支援チームにより第2会社方式による事業再生を実施、経営者保証に関するガイドラインを活用</li> <li>再生支援協議会完了案件（当庫主導によるもの） 合計3先 &lt;与信額&gt;1,479百万円</li> </ul>	<p>取組み結果に対する評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>経営サポート保証（事業再生計画実施関連保証）を活用した新規融資は1件の4百万円と低調な結果になっています。</li> <li>中小企業再生支援協議会や外部専門家と連携し、企業の実態に応じた計画を策定し取引先の事業再生・経営改善支援に努めています。</li> </ul>	<p>評価を踏まえた次年度の取組み方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>営業店と本部の連携を図りながら取引先の事業再生・経営改善支援に努めます。</li> <li>再生支援先の支援方針を明確にし、再生支援協議会や外部専門家との連携による取引先の事業再生・経営改善支援に取り組めます。</li> <li>再生支援協議会の支援により計画書を策定した取引先についてもモニタリングを徹底し、進捗管理および計画の実行支援に努めます。また、今後も引続き再生支援協議会や外部専門家と連携し、企業の実態に応じた経営改善計画の策定支援に努めます。</li> </ul>

		具体的取組み内容	実績 (件数、金額、会社名等詳細に記入)	取組み結果に対する評価	評価を踏まえた次年度の取組み方針
事業承継が必要な顧客企業への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>M&amp;Aを含めた事業承継支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ばんしん後継者養成塾」を開催し、事業承継に関する情報提供に取り組むとともに、情報交換の場を提供しました。</li> <li>外部機関と連携を図るとともに、営業店から情報をもとに当庫内のマッチング成約の可能性について検討を行い、営業店職員と同行しサポートを行いました。また、『情報報告シート』による情報交換を開始しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ばんしん後継者養成塾」開催  &lt;2019年度&gt;  第1回 5月24日～25日 29名  第2回 9月5日 32名  第3回 11月15日～16日 32名  第4回 2月27日 (中止)</li> <li>事業引継ぎ支援センター紹介 1件  信金キャピタル簡易企業評価 3先  信金キャピタル買収案件 15件  当金庫内の M&amp;A案件 14件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ばんしん後継者養成塾」は2019年度で14年目となり、3年コースの3年目として実施しました。大部分の塾生から「大満足」「満足」の評価を得ております。</li> <li>『情報報告シート』により、多くの情報が集まるようになりましたが、具体化した実績はなく、現在2案件について交渉中です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実務に即した講義を多く取り入れるとともに、2020年度は名称を「ばんしん経営塾」と改め、「後継者コース」「経営者研究会」の2コース開講し、学びと人脈形成、交流の場の提供に努めます。</li> <li>営業店との情報収集とサポートを強化するとともに、外部連携機関とも協力し顧客支援に取り組んでまいります。</li> </ul>
コンサルティング機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>取引先企業の経営課題解決に役立つ取組み</li> <li>目利き力、経営改善支援を含めたコンサルティング力のアップを目指した人材育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品開発が出来る (あるいは商品開発をしたい) 企業、または開発商品はあるが販路が不安定な企業に対し、(有)セメントプロデュースデザイン社の指導のもと、自社発信で商品企画/開発、流通までを一貫して出来るようにする「商品開発実践プログラム」を実施した。</li> <li>コンサルティングのノウハウ、知識習得のための職員派遣</li> <li>研修等により、職員の事業承継や事業性評価のノウハウ習得により、経営改善支援を含めたコンサルティング機能の発揮を目的とした人材育成の徹底を図りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加希望企業7社を選定し、営業店担当者とCPA(営業店サポート職員)も参加し、2019年8月～2020年3月まで全8回に亘り、「商品開発実践プログラム」を実施した。</li> <li>信金中金 中小企業支援部に1名を2年間派遣し、「創業支援」「事業承継支援」の携わり、知識、ノウハウ習得や人脈形成を図りました。</li> </ul> <p>&lt;2019年4月1日  ～2020年3月31日&gt;  <b>【外部研修派遣】 計21名</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業再生 3名</li> <li>事業承継 5名</li> <li>地域密着型金融 2名</li> <li>経営支援 5名</li> <li>課題解決 2名</li> <li>事業性評価 3名</li> <li>知的資産活用 1名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加企業からも好評価を得ています。また、営業店担当者、CPA(営業店サポート職員)も参加し、商品開発プログラムに関するノウハウ吸収に努めています。</li> <li>派遣者を講師に当庫内において「創業支援研修」3回、「事業承継支援研修」6回実施。</li> <li>コンサルティング機能の強化を目的として、事業再生支援及び事業承継のノウハウ習得等の研修を計画どおり実施することで、概ね、予定通りの効果があったものと考えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後は営業店の職員も積極的に商品開発に参画し、課題解決に向け企業と伴走できるコンサルティング能力の習得に努めます。</li> <li>持ち帰った知識、ノウハウを共有し、更なるコンサルティング能力発揮の態勢整備に努めます。</li> <li>新たにe-ラーニングの活用と分野毎の外部講師及び本部部署による研修等の実施により、特に事業承継、経営改善支援、事業再生を含めたコンサルティング機能のノウハウ習得を目指し、コンサルティング力を発揮できる人材育成を図る。</li> </ul>



			<p>【庫内研修】 延べ 532 名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業承継 支店長 60 名 管理職 121 名 渉外係 146 名</li> <li>・事業性評価 渉外係 146 名</li> <li>・M&amp;A 支店長 59 名</li> </ul>		
項目	取組方針	具体的取組み			
2. 地域の面的再生への積極的な参画					
地域の面的再生・活性化につながる多様なサービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との連携強化</li> <li>・景気動向調査の実施</li> </ul>	<p>具体的取組み内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業種別に専門家・コンサル等によるセミナーを開催して情報提供を図り、情報交換の場を提供し、地域への連携強化に努めています。</li> </ul>	<p>実績（件数、金額、会社名等詳細に記入）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療業講演会（6月13日） 50名</li> <li>・遊技業講演会（5月30日） 60名</li> <li>・飲食業講演会（6月26日） 30名</li> <li>・収益物件所有者向け講演会（2月5日） 78名</li> <li>・住宅販売・不動産業者向け講演会（2月19日） 50名</li> </ul>	<p>取組み結果に対する評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演内容については、毎回満足度は高いものの、希望テーマ・希望講師、開催地、開催日等、今後の要望も多数見受けられ、ニーズに沿った内容での講演会実施が必要であると認識しています。</li> </ul>	<p>評価を踏まえた次年度の取組み方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートで挙げられた希望テーマ・講師、また社会情勢のニーズにあったものを優先的に次年度の講演会に取り入れる方針です。さらに、必要に応じて回数の追加、新業種講演会の追加、開催地の変更を検討します。</li> </ul>
		<p>具体的取組み内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3ヶ月毎に継続した景気動向調査を実施し、地域の経済動向を公表し、地域経済への貢献を図っています。</li> </ul>	<p>実績（件数、金額、会社名等詳細に記入）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ばんしん景況レポート」年4回 7月、10月、1月、4月発行</li> </ul>	<p>取組み結果に対する評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客企業が営業地域内の景気動向を把握するために必要な情報の展開が図れたものと捉えています。今後も取引先に有益な情報発信に努める予定です。</li> </ul>	<p>評価を踏まえた次年度の取組み方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度においても、景気動向に関する情報発信に努めることで、地域経済の発展に貢献していく方針です。</li> </ul>
<p>地域社会への貢献・還元 地域の利用者の満足度を重視した経営</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域社会への貢献</li> </ul>	<p>具体的取組み内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域社会への貢献・還元がなされる取組み及び協賛を行いました。</li> </ul>	<p>実績（件数、金額、会社名等詳細に記入）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治体と共催による「創業セミナー」の開催</li> <li>・地域活性化に資する各種行事の協賛</li> <li>・ハリマアルビオン「ばんしんスポーツアカデミー」への協力</li> </ul>	<p>取組み結果に対する評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高い開業率の自治体と連携し、共催によるセミナーを開催。</li> <li>・地域活性化に資する行事には積極的に協賛。</li> <li>・スポーツアカデミーについては好評であり、引続き協力して開催する予定です。</li> </ul>	<p>評価を踏まえた次年度の取組み方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き支援を継続し、地域貢献に努める方針です</li> </ul>

	・顧客アンケートの実施	・金庫に対する意見や要望、利用者ニーズを把握するためのアンケート調査等として、年1回実施し、アンケート結果を踏まえて利用者満足度向上に向けた施策の検討を行い、適切な改善の実施に努めました。	・2020年2月に実施した『店頭サービスお客様アンケート』の結果を、2020年6月開催の総代会で報告すると共に、本部・営業店にして結果を還元し、改善に努めました。	・総合結果では、約70%のお客様に支店のサービスに「満足」、「ほぼ満足」と評価していただきました。また、今後、金庫に期待するものとして、「ATMの機能向上」「駐車場の拡張」窓口業務の時間の延長が上位を占めています。	・引き続き、年に1度の店頭アンケートを継続していき、更なるお客様満足度向上に向けた取組みを計画してまいります。
項目	取組方針	具体的取組み			
3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信					
地域密着型金融推進に係る情報発信	・具体的な成果や経営改善支援等の取組み実績の公表	具体的取組み内容	実績（件数、金額、会社名等詳細に記入）	取組み結果に対する評価	評価を踏まえた次年度の取組み方針
		・年度ごとに成果や取組み実績をホームページに掲載して公表しております。	・2019年度の実績については、総代会にて報告し、ディスクロージャー誌・ホームページにおいても公表しました。	・情報発信については、ディスクロージャー誌・ホームページで発信しています。	・今後もディスクロージャー誌・ホームページにおいて積極的に情報発信を行ってまいります。また、より一層の充実した内容が提供できるよう取組みます。